



日々の小さな



さとまる

部長の秘密

まずい。手帳がない。

どこで落とした？ さっきの会議室に置いてきたか。

まずい、まずいぞ。手帳には彼女とのツーショット写真が。あれを誰かに見られたら。家族よりも彼女のことを愛しているなんてバレてしまったら。

俺は終わりだ。

とにかく急いで探さなければ。

冷静を装って立ち上がった、そのとき。

「あ、いたいた。部長！」

部下がなにやら満面の笑みを浮かべてやってきた。

まさか……。

「手帳、会議室に忘れてましたよー。すいません、誰のか確かめるんで中を見ちゃいました」

ああ……。

「部長、猫飼ってるんですねー！ かわいいですねこの子！ 私も猫好きなんですー。それにしても……ぷぷっ、あ、すいません、でも部長がこんなデレデレな顔するなんて意外で！」

俺の強面（こわもて）人生は終わった。

(2010.12.11)

感謝の気持ちを込めて

大きな背中が緩やかに動く。

彼は今日、定年退職の日を迎えた。

引き継ぎも終わり、挨拶回りも済ませ。周りの邪魔にならぬよう気遣いながら、一人静かに机を片付けていく。

柔らかな午後の光を浴びてその背中が清々しく、美しく。

お疲れさまでした。

感謝の気持ちは、届くだろうか。

(2012.5.27)